

『保育者・幼児教育者のための文学』(武蔵野学院大学佐々木隆研究室、平成24年3月)

はじめに, p.2

- 1 「こども」とは何か、「児童」とは何か, pp.3-9
  - 2 「絵本：こどものための本」とは何か, pp.10-15
  - 3 童話と児童文学、童話とファンタジーについて, pp.16-21
  - 4 『イソップ物語』『グリム童話』『アンデルセン童話』, pp.22-26
  - 5 芸術童話 オスカー・ワイルドの童話, pp.27-31
  - 6 児童文学と教育について, pp.32-40
  - 7 明治時代及び大正時代における日本の児童文学, pp.41-45
  - 8 英米児童文学史, pp.46-68
  - 9 科学と文学の関係, pp.69-110
  - 10 児童福祉から見た児童文学, pp.111-122
  - 11 最近のファンタジー文学の特徴, pp.123-125
  - 12 アニメ、映画、ドラマ、演劇になった児童文学, pp.126-131
  - 13 児童文学と社会的背景, pp.132-133
  - 14 マンガやアニメをどう考えていくか, pp.134-136
  - 15 まとめ 保育者・幼児教育者として児童文学をどう考えるか, pp.137-138
- おわりに, pp.139-142